

平成 30 年度 第 2 防災勉強会・第 12 回 IDPT 会議（議事録）

開催日時：平成 30 年 7 月 22 日(日) 午後 4 時 00 分～5 時 00 分

勉強会 午後 4 時～5 時 IDPT 会議 午後 5 時～6 時

場 所：高尾台町会会館 1 階ホール

出席者：計 24 名（防災アンケートにて勉強会案内を希望された家庭にチラシを戸別配布した結果 IDPT 以外 7 名参加）

記録者：勝裕

◆ 勉強会内容

講 師：永山 順一 氏（防災士 高尾台町会 IDPT メンバー）

内 容：テーマ「自助（その 2）」 勉強会資料参照

- ・災害対策の基本は「自助」である 皆さまと一緒に学びたい
- ・災害発生時は、まずは「自助」のウエイトが高まる
- ・防災活動は、防災意識（心理的要因）が高まらないと、備え（物理的要因）を効果的に構築できない
- ・IDPT メンバーがまずリーダーシップをとって防災意識を高めていこう
- ・事前の備え

自助の訓練スタートはまずは家族会議で話し合うことから ←ここが要だ

- ・昨年、全世帯に配布した「防災かなざわ」にも家族会議の勧めが書いてある
- ・地震、火事、風水害の事前の備えについて具体的に説明
- ・災害時の対応

地震の時間割→地震発生 3 日目以降に本格的な復旧開始←共助スタート

火災時の対応 火災時には絶対に煙を吸わないように

雪害 除雪中の事故がほとんど

- ・被災後の暮らしについて

被災生活を乗り切る覚悟が必要（被災後、まずは 3 日間）

ライフラインの代替手段はあるか？

例：電 気 → 懐中電灯、ランタン、ローソク等

ガ ス → 卓上コンロ、バーベキューグリル

水 道 → 備蓄飲料水、地下水（井戸）、風呂の残り湯

雨水タンク（参加者で自宅に雨水タンクがある方が居た）

これから

「自助」の意識を高め、次に「共助」をどうするか

皆さん、よろしく申し上げます。

以 上

◆ IDPT 会議内容

1、審議事項

「第4回向こう三軒両隣防災懇談会」平成30年10月21日予定 を考える

- ・国土交通省作成のビデオ閲覧（みんなでタイムラインプロジェクト）
- ・活動の単位は「班」 まずは班長さんに防災意識を持ってもらうには 班長さんと一緒に考えたい
- ・防災意識が高まることで、皆にも浸透しやすくなる
- ・第4回では、防災基本調査の情報を班長と共有し活動を考えていく
転倒防止ほか地震対策 100%、火災報知機設置 100%、要配慮者支援 100%
水害・洪水、土砂災害危険地域の関係機関との連携&受援力強化
- ・第4回の開催以降の取組みについて説明

2、質疑応答

- 次回は、民生委員も入って貰えるとよい → そうする
- 世帯数の多い班（30世帯超え）は、班長だけではまかなえない
→ 例えば前年班長にお願いするという案もあるが、来年以降、そのようなことも考え、今のうちに
ある程度の説明が必要でないか、協力して頂くためにも、その方が班長も遠慮せずに動きやすい。
前年の班長が良いのか、隣近所の頼みやすい方がいいのか、その班によって違うだろう
- もし当日までに、懇談会で話し合えばよいことを思いついた場合はラインで教えて頂きたい
- 情報の共有について詳しく教えて欲しい
各班の班長と IDPT メンバーがまずは情報を共有する
班ごとに、データをもとに災害時はどう行動するかも考える
（高齢者や小さな子供がいるいないを把握するのは班単位でないか）
当日、班長に防災基本調査のデータを見せるが、渡してしまう形でいいのか検討中
アンケート提出時に、「その目的に使用する」ということは明記してあるので共有しても可
- 玄関に貼り付けるマグネット式「非難済」表示板について
高尾台町会もそのようなものがあってもいいのでは、
このようなことは IDPT メンバーで決めてしまってもいいのでは、
何かアクションを起こすことが大事
- 調査のデータについて
懇談会前にメンバーに配布したほうが、意見も出しやすくなる

3、次回開催予定：第3回防災勉強会 並びに 第13回 IDPT 会議

平成30年9月30日（日）16：00 から 18：00

以 上

生きた自主防災高尾台

Independent Disaster Prevention Takaodai

第2回 勉強会

「身近な『自助』を学ぶ」

平成30年（2018年）7月22日（日）

16時00分～17時00分

講師：永山 順一（防災士）

防災士教本

公助・共助・自助

一般的に災害被害の軽減は、「公助・共助・自助」の効果的な組み合わせで実現されるといわれる。「防災士」は、基本的には自助、共助の場面で活動することになる。

1. 自助

災害対策の基本は「自助」である。

どのような事態においても、「自分の命は自分で守る」という備えが必要である。

阪神・淡路大震災においては、亡くなった人の8割以上が、地震直後、崩れた家屋や倒れてきた家具、テレビなどの下敷きになり、短時間のうちに亡くなっている。このようなことにならないよう、普段から住宅の耐震補強や家具の転倒防止を行っておくことが必要である。

東日本大震災においても、家具の固定や備蓄などを行っていた人、津波からの避難を日頃から徹底してきた人など、自らの力によって被害をできるだけ少なくするよう備えをした事例がある。

災害時に命を失ったり、大けがをしてしまったら、家族や隣人、職場の仲間を助けたり、防災士として復旧・復興に貢献することもできない。従って、防災士は、日頃から身のまわりの備えを行い、防災・減災に関する知識を習得し、絶えずスキルアップに努め、「救助される人」ではなく、「救助する人」を目指すべきである。

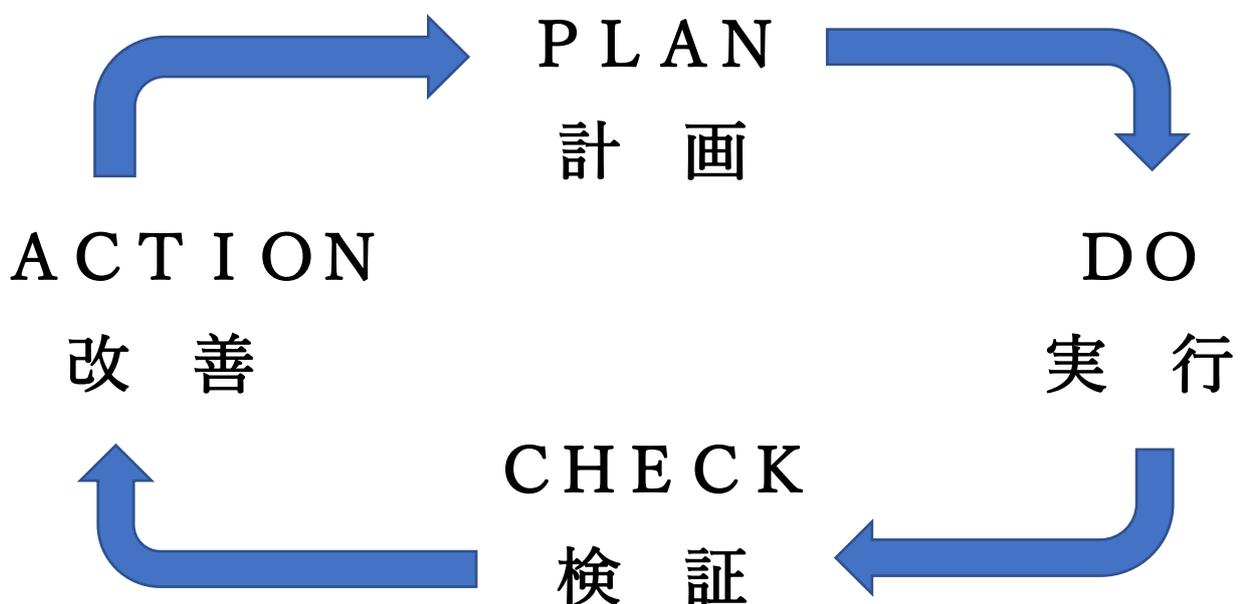
◎ 防災活動は、心理的要因を醸成しなければ、
物理的要因を効果的に構築できない。

- ・ 心理的要因・・・防災意識（自分の命は自分で守る）
（明日災害が発生するかもしれない）
- ・ 物理的要因・・・備え（自助・近助・共助・公助）
（事前・災害時・災害後）

◎ 『防災意識』を高め『備え』を充実させるには！

P D C A（プラン・ドウ・チェック・アクション）サイクルを回し続ける！

P D C A サイクル



『 身近でできる防災対策 』 (体系を考察する)

A. 事前の備え

1. 家族防災会議 (プラン：企画・計画) ⇒ (チェック：検証)

「自助」における災害**予防**訓練 → 在宅避難訓練 (安全な家に住む訓練)

2. 防災用品 (ドウ：実行)

「自助」のために自宅で備える ⇒ ① 非常持出 ② 備蓄 ③防災資機材

3. 地震の備え (ドウ：実行)

(1) 建物の安全性を高める

(2) 家具類の転倒・落下・移動 防止策

4. 火事の備え (ドウ：実行)

(1) 火災を起こさない ⇒ 防火意識を持つ

(2) 防火製品 (着火しにくく燃え広がりにくい素材のもの)

(3) 火災報知器の設置 消火器の配備

5. 風水害の備え (ドウ：実行)

⇒ ある程度事前に予測できる！ **情報収集が大事！**

(1) 強風対策 (台風が近づいてきたら) (ドウ：実行)

① 飛ばされやすい物の格納・固定

② 一時的に風雨が収まっても警戒を怠らない (台風の目 吹き返し)

(2) 大雨対策 (大雨が降り始めたら) (ドウ：実行)

① 家財道具など大切なものを2階に上げる

② 土嚢・水嚢・止水板の用意

③ 避難

B. 災害時の対応

1.地震時の対応

(1) 地震の時間割

命を守る 時間帯	2次被害を防ぐ 時間帯		町を守る 時間帯	生活を守る 時間帯	復旧・復興
地震発生 0分～2分	地震直後 2分～5分	5分～10分	10分～半日	半日～3日	3日以降
自分の身を守る	火の始末 出口の確保	わが家の 安全確認	隣近所の 安否確認と 助け合い	2日～3日は 自分でしのご	本格的な 復旧開始

(2) 地震直後の留意点

- ① グラッときたら、まず「身の安全」⇒ 『安全ゾーン』に逃げ込む
- ② 揺れがおさまったら火の始末 ⇒ 延焼を防ぐ
- ③ 家族や同僚、隣人の安否確認
- ④ 出口の確保
- ⑤ 余震や津波に注意 ⇒ 大きな地震の後には必ず余震が起きる
- ⑥ 避難の準備
 - ・ 玄関先に避難先・連絡先を貼り出す
 - ・ 電気のブレーカーを切る

(3) 外出先での対応

※ シェイクアウトのやり方

・DROP！（まず低く！）

しゃがんで姿勢を低くする

（屋外の場合は、落下物の危険の少ない場所でうずくまる）

・COVER！（頭を守り！）

机やテーブルの下に潜り込んで頭を守る

（屋外の場合は、カバンなどで頭を守る）

・HOLD ON！（動かない！）

じっと動かず揺れが収まるのを待つ

2.火災時の対応

(1) 避難 ⇒ 火災時には絶対に煙を吸ってはいけない！

- ① 息を止めて避難
- ② 煙の中にも空気がある

基本姿勢「あごを床につけるようにして、手はひじまでつき、足だけで進む」

- ③ 空気を持って避難

(2) 初期消火

- ① 初期消火の限界は「炎が天井に達するまで」
- ② 消火器 水バケツ 牛乳パック 投てき水パック

(3) 通報

- ① 「火事だ！」と大声で近くの人に知らせる
- ② 「119」番 通報

3.風水害時の対応

- (1) 早めの率先避難が命を守る
- (2) 局地的大雨から身を守る
- (3) 竜巻から身を守る

4.その他 (津波、火山噴火、土砂災害、雪害)

C. 被災後の暮らしを守る

地震発生から最低3日間は「外部の支援が来ない」ことを前提に、被災生活を乗り切る覚悟を持ち、暮らしを守る備えと、知恵や工夫を身に付けることが必要。

(1) ライフラインの代替手段を考える

自宅にどんな代替手段があるか確認しておく。

電 気	・懐中電灯 ・ランタン ・ローソク ・発電機 ・ソーラーライト
ガ ス	・卓上コンロ ・携帯コンロ ・バーベキューグリル
水 道	・冷蔵庫内飲料水 ・備蓄飲料水 ・地下水(井戸) ・風呂の残り湯 ・雨水タンク

生きた自主防災高尾台

Independent Disaster Prevention Takaodai

第12回会議

平成30年(2018年)7月22日(日)

会議:17時00分~18時00分

◆審議事項：

1. 「第4回向う三軒両隣防災懇談会」を考える

◆報告事項：

1. 次回会議予定

第3回防災勉強会 平成30年9月30日(日)16時00分～17時00分

第13回IDPT会議 17時00分～18時00分

2. その他

これからの活動予定

9月16日(日)伏見台校下自主防災会防災訓練

9月30日(日)第3回防災勉強会並びに第13回IDPT会議

10月21日(日)第4回向う三軒両隣り防災懇談会

11月18日(日)第4回防災勉強会並びに第14回IDPT会議

12月16日(日)第5回防災勉強会並びに第15回IDPT会議

2月17日(日)第⑥回防災勉強会並びに第16回IDPT会議

◆審議事項：

1. 「第4回向う三軒両隣防災懇談会」を考える

①これまでの1年間の活動から得られたこと

(1) 活動の単位は「班」

(2) 活動の原動力は「顔の見えるコミュニティー」

(3) 活動の基本は「自助」

②第3回向う三軒両隣防災懇談会

防災会々長、副会長の皆さんが出席される中、参加された班長さんお一人お一人が、防災の基本が「顔が見える」町会であることが出発点であることを認識し地域の安全は、自分と自分の家族の為のものであることを理解、災害時での「自助」のみならず平常時の「自助」の大切さを学びました。

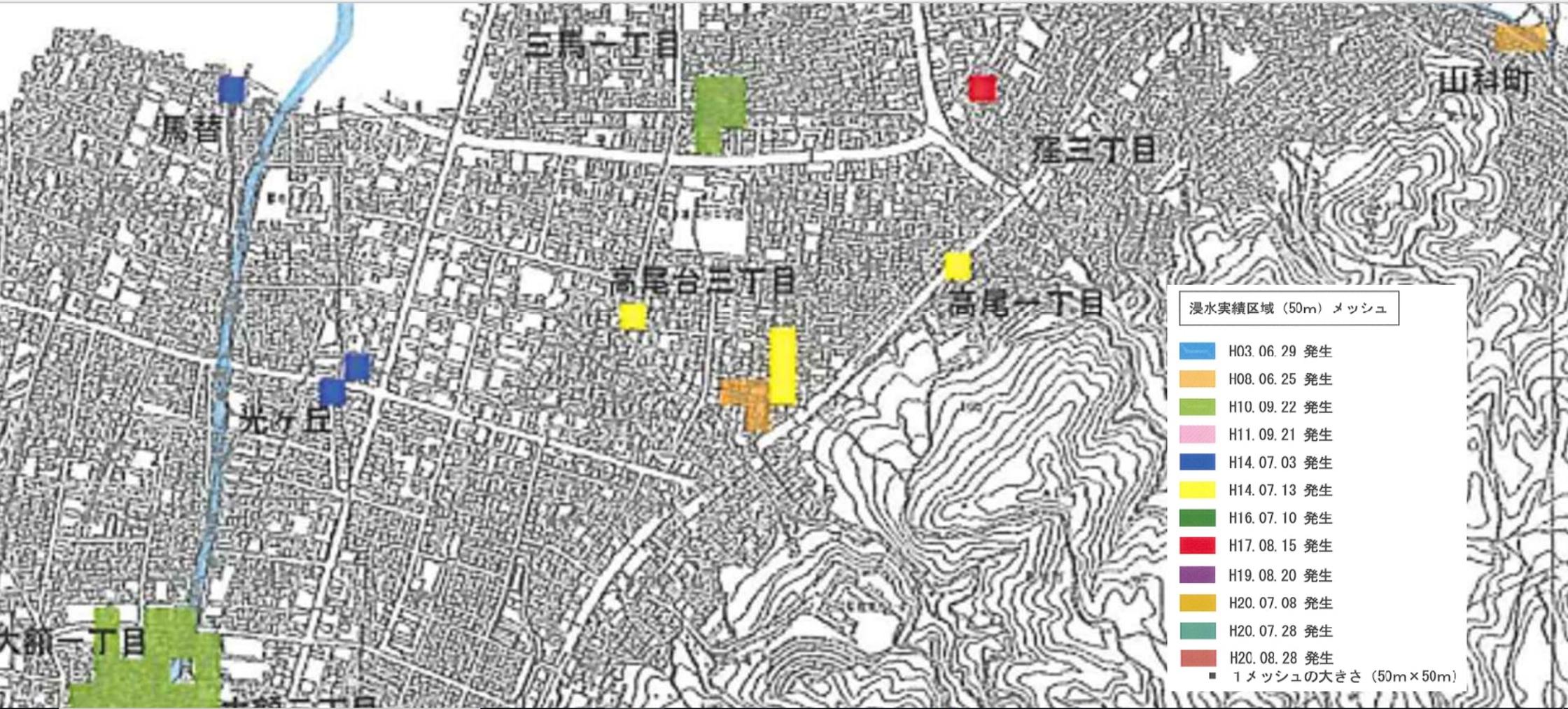
出席者(敬称略)

町会長＋副会長(1丁目・3丁目)＋班長21名＋IDPT14名＝合計38名(2部出席34名)

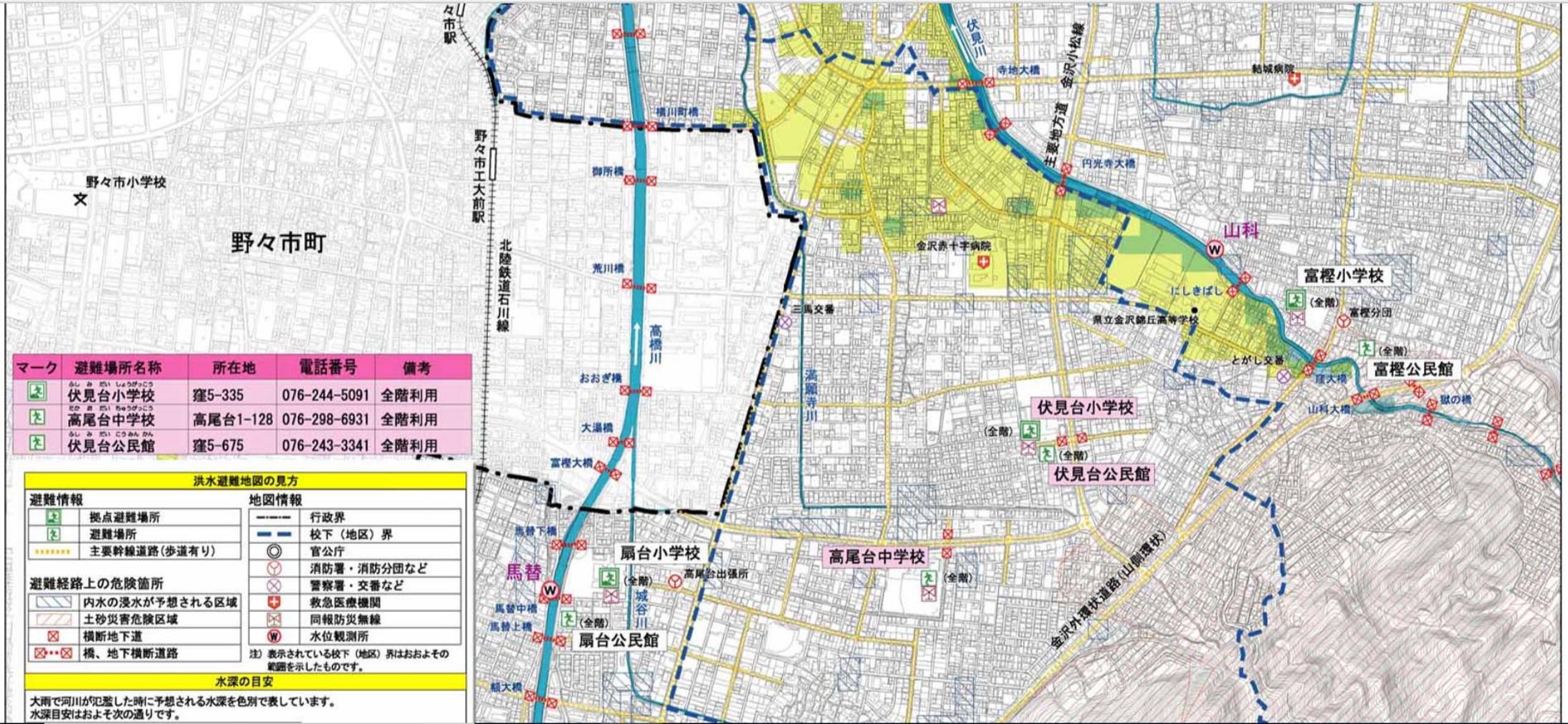
平成27年 関東・東北豪雨



お気に入りをここに表示するには、☆を選択し、次に☆を選択して、お気に入りバーのフォルダーにドラッグします。または、別のブラウザからインポートします。お気に入りのインポート



お気に入りをここに表示するには、☆を選択し、次に☆を選択して、お気に入りバーのフォルダーにドラッグします。または、別のブラウザからインポートします。お気に入りのインポート



⑤防災基本調査(まず自分自身のことと高尾台の現状把握からスタートしよう)

(1)耐震性(築昭和56年以前の住宅)

(2)家族構成(年齢構成＝要支援者)

(3)平常時の備え(転倒防止対策・火災報知器設置の状況)

(4)防災意識(勉強会案内要求あり)

◆防災意識(勉強会案内を戸別に頂きたいと要求された戸数)

1. 1丁目3班 2世帯

1. 1丁目6班 1世帯

1. 1丁目7-1班 2世帯

1. 1丁目7-2班 1世帯

1. 1丁目9班 1世帯

1. 1丁目10班 1世帯 1丁目合計8世帯

2. 2丁目5班 1世帯

2. 2丁目8班 1世帯

2. 2丁目9班 1世帯 2丁目合計3世帯

3. 3丁目1-1班 3世帯

3. 3丁目1-2班 1世帯

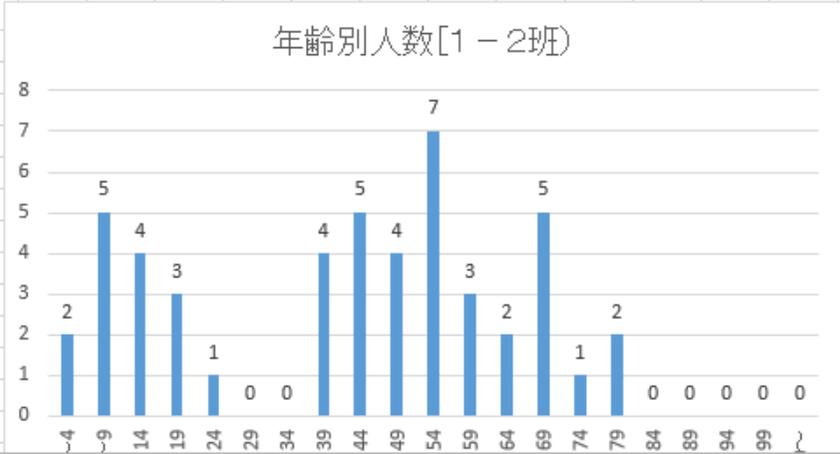
3. 3丁目2-1班 1世帯

3. 3丁目2-3班 2世帯 3丁目合計7世帯

15世帯(除:IDPTメンバー世帯)

MS Pゴシック 11 A A 標準 条件付き書式 テーブルとして書式設定 セルのスタイル 挿入 削除 書式 オートSUM フィル クリア 並べ替えとフィルター 検索と選択

3丁目1-2班(世帯数=33)																																								
回収率	54.5%	世帯数		33																																				
防災士	0	回収数		18																																				
IDPT	1																																							
年齢構成	0~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~	耐震不安	転倒防止	火災通知機																
	0	5	4	3	1	0	0	4	5	4	7	3	2	5	1	2	0	0	0	0	0	0	6	14																
年齢別人数	2	5	4	3	1	0	0	4	5	4	7	3	2	5	1	2	0	0	0	0	0	0%	33%	78%																
年齢構成%	2.7%	6.8%	5.5%	4.1%	1.4%	0.0%	0.0%	5.5%	6.8%	5.5%	9.6%	4.1%	2.7%	6.8%	1.4%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%																			
人数	48																																							

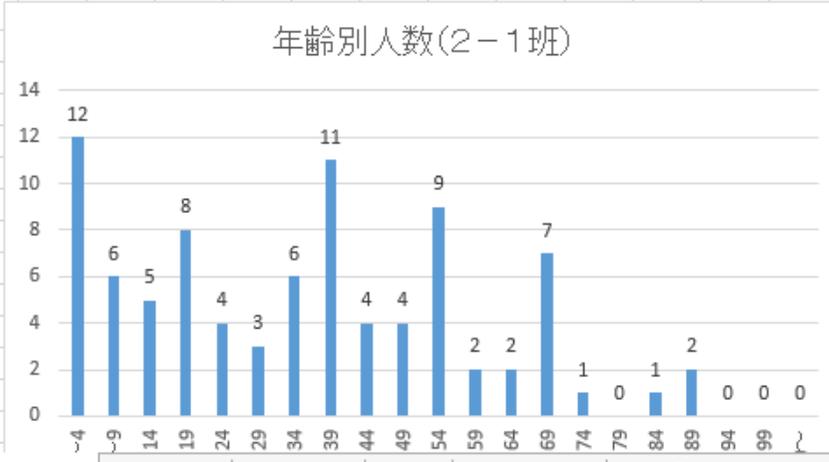


MS Pゴシック 11 A A 標準 条件付き書式 テーブルとして書式設定 セルのスタイル

挿入 削除 書式

オートSUM フィル クリア 並べ替えとフィルター 検索と選択

3丁目2-1班(世帯数=32)																								
回収率	78.1%	世帯数		31																				
防災士	0	回収数		25																				
IDPT	0																							
年齢構成	0~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~	耐震不安	転倒防止	火災通知機
	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100	0	10	21
年齢別人数	12	6	5	8	4	3	6	11	4	4	9	2	2	7	1	0	1	2	0	0	0	0%	40%	84%
年齢構成%	16.4%	8.2%	6.8%	11.0%	5.5%	4.1%	8.2%	15.1%	5.5%	5.5%	12.3%	2.7%	2.7%	9.6%	1.4%	0.0%	1.4%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%			
人数	87																				お一人で=1			



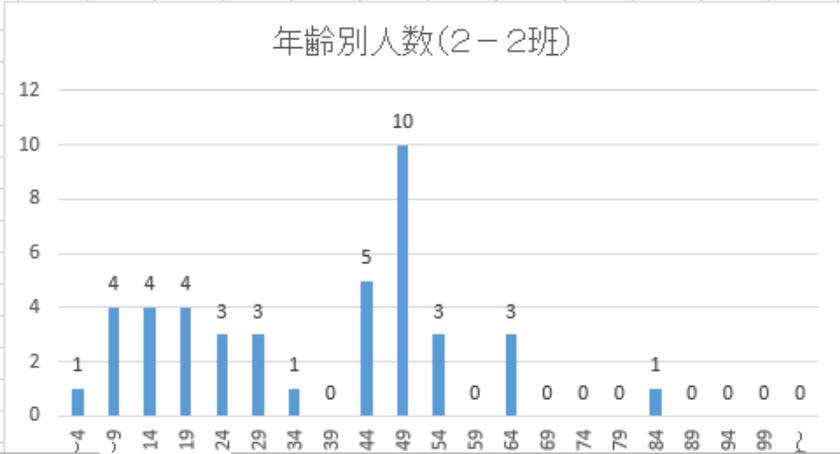
MS Pゴシック 8 A A 折り返して全体を表示する パーcentage 条件付き書式 テーブルとして書式設定 セルのスタイル

B I U フォント 配置 数値 スタイル 挿入 削除 書式

オートSUM フィル クリア 並べ替えとフィルター 検索と選択

fx =11/18

	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC
3丁目2-2班(世帯数=18)																												
回収率		61.1%			世帯数	18																						
防災士		0			回収数	11																						
IDPT		2																										
年齢構成	0~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~	耐震不安	転倒防止	火災通知機				
	0~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~	0	5	9				
年齢別人数	1	4	4	4	3	3	1	0	5	10	3	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0%	45%	82%				
年齢構成%	1.4%	5.5%	5.5%	5.5%	4.1%	4.1%	1.4%	0.0%	6.8%	13.7%	4.1%	0.0%	4.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%							
人数	42																											



原本 | 1-1班 | 1-2班 | 2-1班 | **2-2班** | 2-3班 | 3班 | 3丁目全体

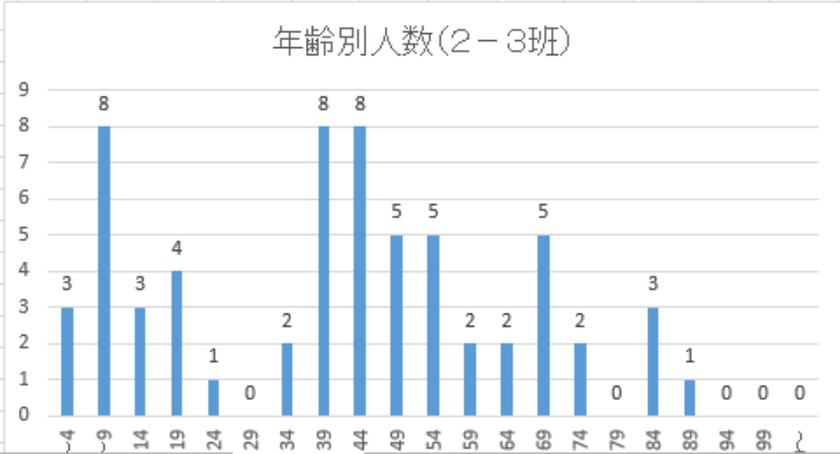
Windows taskbar with icons for Edge, File Explorer, Outlook, Word, Excel, and PowerPoint. System tray shows time 19:00 and date 土曜.

MS Pゴシック 11 A A 標準 条件付き書式 テーブルとして書式設定 セルのスタイル

挿入 削除 書式

オートSUM フィル クリア 並べ替えとフィルター 検索と選択

3丁目2-3班(世帯数=33)																																					
回収率	66.7%			世帯数	31																																
防災士	0			回収数	22																																
IDPT	1																																				
年齢構成	0~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~	耐震不安	転倒防止	火災通知機													
	0~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~	0	8	19													
年齢別人数	3	8	3	4	1	0	2	8	8	5	5	2	2	5	2	0	3	1	0	0	0	0%	36%	86%													
年齢構成%	4.1%	11.0%	4.1%	5.5%	1.4%	0.0%	2.7%	11.0%	11.0%	6.8%	6.8%	2.7%	2.7%	6.8%	2.7%	0.0%	4.1%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%																
人数	62																																				
	ご夫婦で=2世帯																																				



原本 | 1-1班 | 1-2班 | 2-1班 | 2-2班 | 2-3班 | 3班 | 3丁目全体

Windows taskbar with icons for Edge, File Explorer, Outlook, Word, Excel, and PowerPoint. System tray shows time 19:00 and date 土曜.

タッチ ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示

MS Pゴシック 11 A A

B I U

折り返して全体を表示する

標準

セルを結合して中央揃え

条件付き書式 テーブルとして書式設定 セルのスタイル

挿入 削除 書式

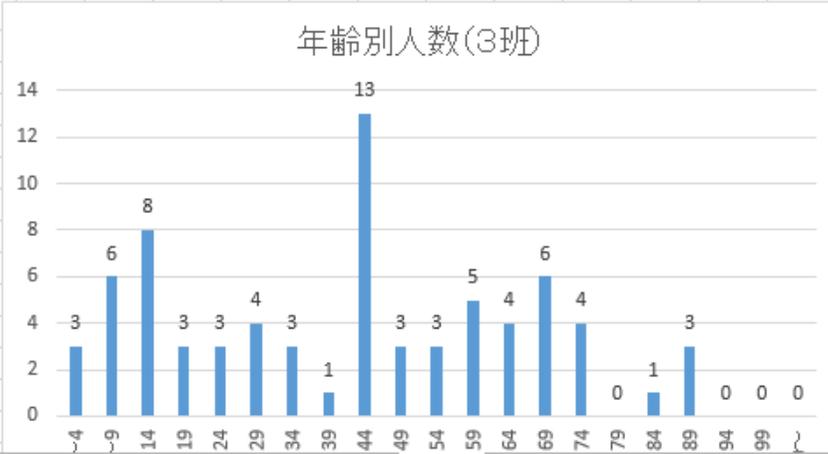
オートSUM フィル クリア

並べ替えとフィルター 検索と選択

編集

	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC
3丁目3班(世帯数=24+1)																												
回収率	100.0%				世帯数	24																						
防災士	4				回収数	24																						
IDPT	6																											
年齢構成	0~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~	耐震不安	転倒防止	火災報知機				
	0~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~	0	6	16				
年齢別人数	3	6	8	3	3	4	3	1	13	3	3	5	4	6	4	0	1	3	0	0	0	0%	24%	64%				
年齢構成%	4.1%	8.2%	11.0%	4.1%	4.1%	5.5%	4.1%	1.4%	17.8%	4.1%	4.1%	6.8%	5.5%	8.2%	5.5%	0.0%	1.4%	4.1%	0.0%	0.0%	0.0%							
人数	73																											

お一人で=1世帯



原本 1-1班 1-2班 2-1班 2-2班 2-3班 3班 3丁目全体

Windows taskbar with icons for Edge, Chrome, File Explorer, Outlook, Word, Excel, and PowerPoint. System tray shows time 19:00 and date 土曜.

第4回向こう三軒両隣防災懇談会(案)

- ①対 象: 全班長
- ②目 的: 1. 情報共有
2. 情報を踏まえ行うべき活動考える
 - (1) 転倒防止ほか地震対策100%
 - (2) 火災報知器設置100%
 - (3) 要配慮者支援100%
 - (4) 水害・洪水・土砂災害危険地域の
関係機関との連携&受援力強化
 - (5) 情報の収集・伝達のしくみづくり
- ③実施日: 10月21日(日)16時00分～19時30分
(情報共有80分・休憩10分・懇談会105分・後片付け15分)
- ④第4回開催以降の取り組み:
 - 11月18日(日) 第4回勉強会＋第14回IDPT 2019年活動への盛り込み
 - 12月16日(日) 第5会勉強会＋第15回IDPT
 - 2月17日(日) 第6会勉強会＋第16回IDPT 2019年度勉強会を考える